

△の数		訂 正 記 事		担当	検図	年月日	△の数		訂 正 記 事		担当	検図	年月日	
△							△							
△							△							
適 用 規 格														
定 格	使用温度範囲		-55 °C ~ 85 °C (注1)				保存温度範囲		-10 °C ~ 60 °C (注2)					
	電 圧		AC 125 V				使用湿度範囲		40 % ~ 80 %					
	電 流		0.5 A				保存湿度範囲		40 % ~ 70 % (注2)					
性 能														
	項 目	試 験 方 法					規 格			QT	AT			
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。					図面と合致していること。			○	○			
	表示	目視にて確認する。								○	○			
電 気 的 性 能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz) で測定する。					45 mΩ以下			○	—			
	低電圧、低電流下の接触抵抗	20 mV 以下、1 mA (DC または 1000 Hz) で測定する。					55 mΩ以下			○	—			
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。					100 MΩ以上			○	—			
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。					せん絡・絶縁破壊がないこと。			○	—			
機 械 的 性 能	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。					① 接触抵抗: 55 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—			
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 全振幅 1.52 mm, 3 方向各 2 時間試験する。					① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—			
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3方向各 3 回試験する。								○	—			
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2°C、湿度 90~95%中に 96 時間放置する。					① 接触抵抗: 55 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 100 MΩ以上			○	—			
	温度サイクル	温度 -55→+15→+35→+85→+15→+35 °C 時間 30→ 10→15 → 30→ 10→15 分を 5 サイクル試験する。					③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。			○	—			
	塩水噴霧	濃度 5 % の塩水、48 時間放置する。					① 接触抵抗: 55 mΩ以下			○	—			
	硫化水素	濃度 3 ppm、96 時間放置する。 (試験規格: J E I D A 38)					② はなはだしい腐食がないこと。			○	—			
	はんだ耐熱性	はんだ槽の場合: はんだ温度 260±5°C 浸せき時間 10±1秒間					外観の変形及び端子などに著しいガタのないこと。			○	—			
		はんだごての場合: こて温度 360°C はんだ付け時間 5 秒以内								○	—			
はんだ付け性	はんだ温度 240±3 °C, 浸せき時間 2 秒間のはんだ付けを行う。					はんだ浸せき面の 95 %以上が新しいはんだでぬれていること。			○	—				
備考														
注1. 通電時の温度上昇を含みます。							製 図		担 当		検 図		承 認	
注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。							04.02.17 鈴木		04.2.17 中村		04.2.18 山口		04.2.18 大川	
試験規格の記載のない試験方法はMIL-STD-1344を適用している。														
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目														
 ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.							製品規格表							
製品名							FX2-**P-1.27DS(71)							
旧CL							図番							
CL							S L C 4 - 0 8 3 2 9 3 - 2 1							
製品コード							C L 5 7 2							
							1 / 1							